

島防災ミッション

近年、全国的に大雨による災害が増えています。東広島市は土砂災害や河川氾濫のリスクがあり、平成30年7月豪雨のような大きな災害がいつ起こるか分かりません。いざという時に自分や家族の命を守るためには、自ら備え、判断し行動する「自助」が欠かせません。大雨に備えて、防災力アップに取り組みましょう。

☎ 危機管理課 ☎ (082) 420-0400

平成30年7月5日から8日にかけて、梅雨前線が西日本付近に停滞。一部では線状降水帯による大雨が降り続け、各所で大きな被害が発生しました。
(写真は河内町で発生した土砂崩れによる線路崩落)

平成30年7月豪雨のデータ	人的被害					建物被害 (住家・非住家)			
	死者	関連死	重傷	軽傷	行方不明者	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊
	12人	8人	17人	11人	1人	97戸	8戸	154戸	84戸

インフラ被害				断水期間	
道路	河川	橋梁	農地	最長 2週間 (7月7日～20日・順次解消)	
399件	652件	17件	1,450件		

※詳細は「東広島市平成30年7月豪雨災害記録誌」参照



現状



極端な大雨が全国的に増加
50年前の約2倍

※1時間降水量100mm以上の平均年間発生回数/1976～1985年約2.2回、2015～2024年約4回(出典:気象庁「日本の気候変動2025」)



土砂災害警戒区域は全国で
広島県が最も多い

※出典:国土交通省「全国における土砂災害警戒区域等の指定状況(2025年12月31日時点)」

防災=命を守る行動

情報を逃さず日頃からの準備が大事



目標

1人1人が自助に取り組むことが大切

キッズ防災士
御園宇小学校

富原さん

今里さん

玉置さん

金沖さん

キッズ防災士と
やってみよう!

5つの島防災ミッション

- 1 避難のタイミングを知る
- 2 生活圏内の災害のリスクを知る
- 3 避難グッズを準備する
- 4 生活必需品を備蓄する
- 5 スマホで学ぶ



キッズ防災士

防災・減災の正しい知識を学び、家庭や地域に防災の大切さを伝えるため、広島県では「キッズ防災士」の認定講座を実施しています。(東広島市では現在、御園宇小・河内小 計93人)

島防災ミッション 1 避難のタイミングを知る

警戒レベル	防災気象情報※	避難行動の目安
5	特別警戒 (災害発生または切迫した状況)	命を守る行動をとる
警戒レベル4までに必ず避難!		
4	危険警戒 (災害のおそれが高い)	危険な場所から 全員避難
3	警戒 (災害のおそれあり)	危険な場所から 高齢者等は避難 (避難に時間を要する人)
2	注意報 (気象状況悪化)	避難行動の確認
1	早期注意情報 (今後気象状況悪化のおそれ)	心構えを高める

※発表例: 「レベル5 大雨特別警戒」 など

5月29日(金)から、気象庁が発表する警戒などが5段階の警戒レベルに対応した情報になりました。市は、気象庁の発表や地域の状況を踏まえて、危険の高まった地域などに避難情報(避難指示など)を発令します。

詳しくは
気象庁ホームページ



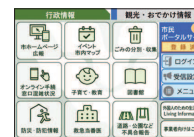
色や数字で、危険の度合いが分かるよ。「レベル4・紫」になるまでにはどう行動したらよいか考えておこう!



★ 防災情報の通知を受け取る

市民ポータルサイトでは、避難情報などの通知をメールやLINEで受け取ることができます。事前に地域を登録し、該当の地域情報だけの受信も可能。

災害情報ポータルでは、インターネットで地域ごと災害情報を確認することができ、市民ポータルサイトからもアクセスできます。



市民ポータルサイトの登録方法



災害情報ポータル



防災ミッション2 生活圏内の災害のリスクを知る

教えて! 防災のアドバイス

ハザードマップは、自然災害による被害の軽減や防災対策のために、災害のリスクがある区域や避難所などを示した地図です。自宅や職場など、生活圏の災害リスクを知り、避難所・経路などを日頃から確認しておくことが大切です。

ハザードマップはこちら「ひがしひろしまっぶ」



東広島市防災士ネットワーク 西垣さん



ハザードマップで危険な場所を確認しよう!

がけ崩れなどの土砂災害、洪水・津波・高潮による浸水被害が予想される区域が、災害リスクに応じて色で判別できます。避難所の位置も分かります。



【凡例の一部】

土砂災害に関する警戒区域

- 土石流による土砂災害のリスクがある (は特に警戒)
- 急傾斜地で土砂災害のリスクがある (は特に警戒)
- 地すべりによる土砂災害のリスクがある

洪水による浸水の深さ

- 5~10m未満
- 3~5m未満
- 0.5~3m未満
- 0.5m未満



避難所関連

- はじめに開設する指定避難所 (詳細は6ページ)
- それ以外の指定避難所



はじめに開設する指定避難所一覧

ハザードマップのチェックポイント

- 自宅からの最寄り避難所を確認
- 避難所までの経路は、災害リスクのある区域を避ける
- 自宅だけでなく、職場など生活圏のリスクも確認

家族とまち歩きをして、危険な場所や役立つ場所を確認しよう!

災害時に危険な場所

- 狭い道路
- 行き止まりの道路
- ブロック塀
- 自動販売機
- がけの近く
- 坂道
- 階段
- 段差や側溝

災害時に役立つ場所

- 公園や広場
- 消火栓・消火器がある場所
- コンビニやスーパーマーケット
- 病院やAEDがある場所
- 公共施設

それぞれ気付きが違うので、みんなでまち歩きをして共有することが重要だね!



防災ミッション3 避難グッズを準備する

市の備蓄物資には限りがあります。いざという時に慌てないよう、非常用持ち出し袋を準備しておきましょう。

赤ちゃんや高齢者がいるかどうかなど、家族構成によって必要な物は異なります。



家族みんなで中身や保管場所を共有しておきましょう。

非常用持ち出し袋の中身の一例



季節などで必要品は変わるので、定期的の中身を見直すことも大切だね。

防災ミッション4 生活必需品を備蓄する

ライフラインが止まったときのために...

- 水 3ℓ
- 食料 3食
- 簡易トイレ 5回分

備蓄品 1人1日分の目安

× 最低3日分

防災グッズを作ってみよう!

厚紙ホイッスル

居場所を知らせたり、助けを求めたりするときには笛が役立ちます。



作り方

厚紙で作れるのでお菓子の箱など身近な材料で作ってみよう!



防災ミッション5 スマホで学ぶ

市公式LINEリッチメニューの「防災・防犯情報」から、さまざまな防災学習コンテンツを体験できます。

※利用するには、市民ポータルサイトへの登録が必要です



ぼうさいクイズ



オンライン避難訓練



市公式LINE



命を守るための防災ミッション!

防災カアップできたかな?

特集に関するアンケート実施中!

アンケート回答者の中から抽選で、市の特産品を贈呈します。

回答期限は6月30日(火) 回答はこちら▶

